

# シンポジウム「AI の医療応用と小児地域医療の未来」

## 目的

本シンポジウムは、AI 技術が小児医療にもたらす影響に焦点を当て、特に地域医療におけるその応用可能性と課題について考察することを目的としています。最新の医学研究と技術革新を通じて、小児地域医療の将来像を探ります。

## 進行概要

インサイト・ディベート・セッションの前後でアンケート(Google フォーム)にご回答いただき、その場で集計結果を公表します。QR コードは本ホームページ(以下)、および会場で配布します。

1) プレアンケート



2) 事後アンケート



---

## 1. インサイト・ディベート・セッション

- 司会:岡田清吾、松重武志（山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科学講座）

### 1) 「小児科医は AI により仕事を奪われる」 (15 分)

荻田博也 香川大学医学部 小児科  
森本大作 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 小児医科学  
岡田裕介 山口大学大学院医学系研究科医学専攻 小児科学講座  
鈴江真史 徳島大学病院 小児科  
和田啓介 島根大学医学部 小児科

### 2) 「小児科医は AI により仕事を奪われない」 (15 分)

木戸口千晶 広島大学病院 小児科  
清水敬太 鳥取大学医学部周産期 小児医学分野  
田代 良 愛媛大学大学院 医学系研究科分子・機能領域 小児科学講座  
長尾佳樹 高知大学医学部 小児思春期医学講座

## 2. キーノート講演 (50 分)

- 座長:漆原真樹（徳島大学病院小児科 教授）
- 講演者:浅井義之（山口大学大学院医学系研究科 システムバイオインフォマティクス講座 教授）
- テーマ:医用 AI とシステムバイオロジーを活用した医学研究の発展と医療革新～小児地域医療への応用～